

燕市 GIGA スクール通信

身につけさせたい力は何か？ そのためにICTをどう活用する？

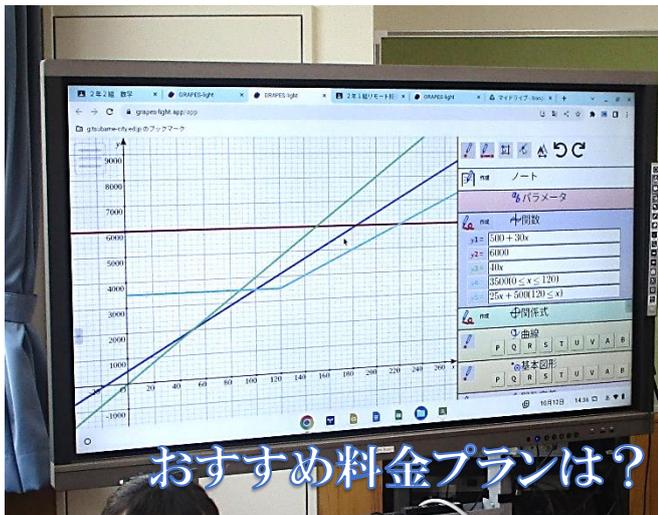
10月、各中学校区の研究会が各校で実施されています。読解力育成の視点で授業改善、リーディングスキルを活用してどのように授業づくりを行うか？各校が提案し、小学校、中学校の先生方が一緒に意見交換、協議を行っています。

先日、中学校2年生数学の授業が公開されました。1次関数のしめくくりの時間です。

単元の目標は「1次関数を利用して具体的な事象を捉え、説明したり問題を解決したりすることができる」、課題の場面は「携帯電話の料金プランを比較し、通話時間に応じたおすすめプランを考える」でした。

授業者は、同じ座標平面上で複数の1次関数のグラフの特徴を比較したり、読み取りたり、話し合ったりする時間を確保するために、クロームブックを活用して、効率よくグラフを描くことにしました。

生徒が式を入力すると、それぞれの料金プランが色分けをされて、正確なグラフがあっという間に表示されました。生徒達はじっくりとグラフを読み取り、お互いに質問したりしながら、おすすめのプランを説明することを考えていました。



【問題】

たろうさんは、携帯電話を契約しようと考えている祖父と一緒にお店に行きました。料金プランは、以下の4つがありました。祖父は毎日5分（月に150分）程度友人に連絡します。祖父におすすめの料金プランはどれですか？

- Aプラン：基本料金500円に加え、通話時間1分ごとに30円かかります。
- Bプラン：基本料金6000円で、かけ放題です。
- Cプラン：基本料金0円ですが、通話時間1分ごとに40円かかります。
- Dプラン：基本料金3500円に加え、通話時間が120分を超えると、超えた分の通話時間1分ごとに25円かかります。

協議会では、「自分でグラフを描く」とこと、「クロームブックを使って表す」とことについて、生徒の理解や感じ方の違いについて話題になっていました。また、実際の授業では、生徒が機器の操作に手間取ってしまったり、座標軸の目盛りの設定により、グラフが見づらくなってしまったり、授業者の意図どおりにはならない場面もありました。

しかし、授業者が**生徒の身につけさせたい力と、そのための活動、そのための手立て**がわかる授業構想でした。

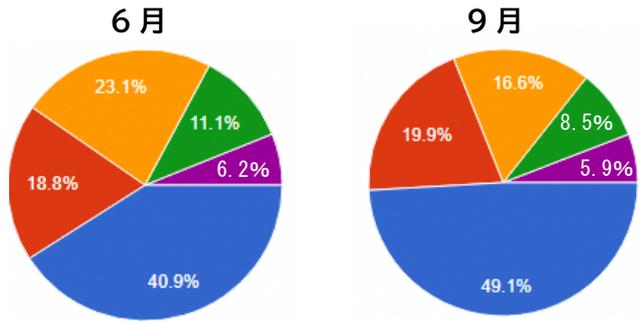
授業者のねらいを実現させるツールとして、クロームブック等のICT機器が効果的に活用されていくことを期待しています。



ICT 機器等の活用状況調査 (先生方の授業での活用) 回答のご協力ありがとうございました。

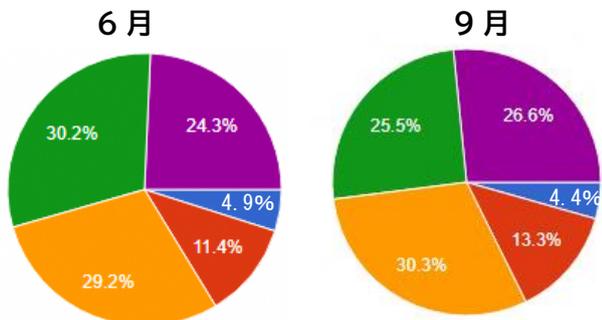


① クロームブックなどの ICT 機器を、授業でどの程度活用していますか



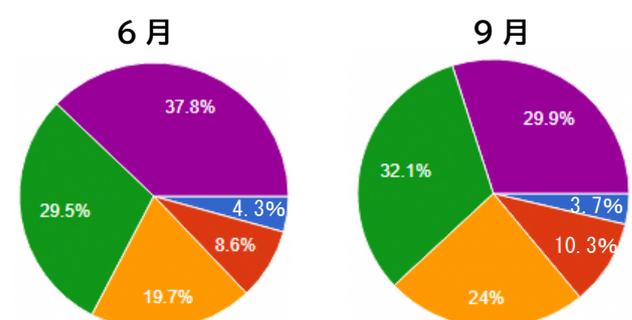
ほぼ毎日活用している
6月 40.9% → 9月 49.1% 8.2ポイント up!

② クロームブックなどの ICT 機器を、児童生徒が自分で調べる場面(インターネット検索等)でどの程度使用していますか



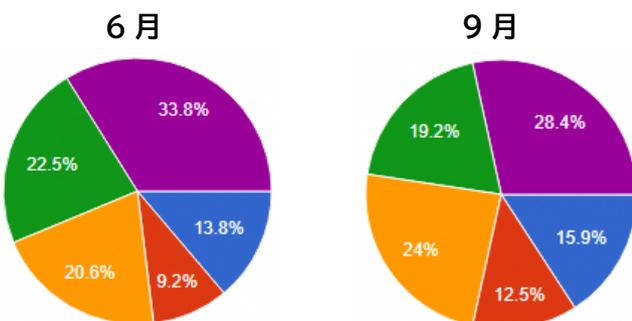
週1回以上活用している
6月 45.5% → 9月 48.0% 2.5ポイント up!

③ クロームブックなどの ICT 機器を、児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面でどの程度使用させていますか



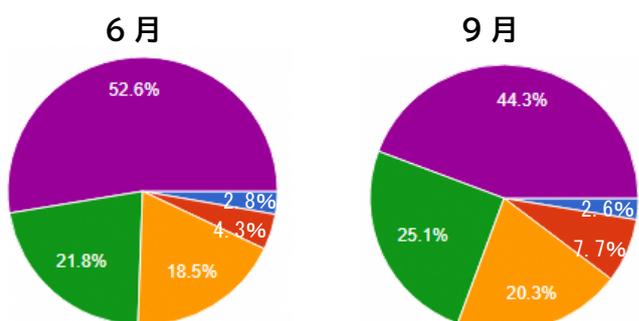
週1回以上活用している
6月 32.6% → 9月 38.0% 5.4ポイント up!

④ クロームブックなどの ICT 機器を、教職員と児童生徒のやりとりする場面でどの程度使用させていますか



週1回以上活用している
6月 43.6% → 9月 52.4% 8.8ポイント up!

⑤ クロームブックなどの ICT 機器を、児童生徒どうしがやりとりする場面でどの程度使用させていますか



週1回以上活用している
6月 25.6% → 9月 30.6% 5.0ポイント up!

活用状況調査へのご協力ありがとうございました。6月と9月のグラフを比較すると、授業でのクロームブックの活用が進められ、定着してきていることがうかがえます。また、活用場面については、児童生徒が発表・表現する場面、先生と児童生徒がやりとりする場面、児童生徒どうしが交流する場面で活用されるようになってきていることもわかりました。

先生方が、「ICT を何のために使うか?」「どのように使うと効果的か?」を考え、試行錯誤されている成果だと感じています。さらに**使い方のレベルアップ**を!